

日本医療福祉政策学会 第7回 研究例会
医療・福祉とデジタル化

- ・日時：2023年8月5日（土） 14時～17時
- ・開催方式：会場とZoomによるハイブリッド方式
※Zoomの接続リンクは、希望者向けに電子メールで連絡します。
- ・会場：金沢大学サテライト・プラザ1階 交流サロン

・趣旨：介護サービスにおけるICT化や見守りセンサーなどの介護のデジタル・トランスフォーメーション（DX）、および、マイナンバーカードの健康保険証利用（マイナ保険証）について賛否両論があります。本例会では、介護に関連したテクノロジーの社会実装に関する研究をおこなっている杉原太郎氏（東京工業大学）とマイナ保険証とオンライン資格確認体制整備義務化の問題点を指摘する研究・実践をおこなっている工藤浩司氏（石川県保険医協会）に報告をしていただき、こうした医療・福祉とデジタル化に関わる様々な論点を議論します。当日の参加費は無料ですが、参加に際しては、事前に下記の参加フォームより登録をお願いいたします。ふるってご参加くださいますよう、お願いいたします。

・スケジュール

- 14：00～14：05 開催趣旨の説明（村上慎司氏）
- 14：05～15：05 報告1 「介護DXについて（仮）」（杉原太郎氏）
- 15：05～15：20 報告1の質疑応答
- 15：20～15：30 休憩
- 15：30～16：30 報告2 「マイナ保険証の問題点（仮）」（工藤浩司氏）
- 16：30～16：55 報告2の質疑応答、全体討論
- 16：55～17：00 閉会挨拶（森山治氏）

・参加フォーム URL

https://docs.google.com/forms/d/17gifwPr56F9X1zaTimD-UsU1DMdqrWitgCA_36kg1Vg/

*8月3日までに登録をお願いいたします。

・問い合わせ先

金沢大学地域創造学系 村上慎司 Mail：shinji.murakami@staff.kanazawa-u.ac.jp